

科目分類	看護専門科目（地域・在宅看護学）	開講時期	1・2年 前期
研究キーワード	在宅看護・認知症・介護予防・ケアシステム・多職種連携		
科目名	在宅看護学特論		
英文	Advanced Study in Home Nursing		
選択／必修	選択	単位数（時間数）	2単位 30時間
			授業形態 講義
担当教員	横山 浩誉		
メールアドレス	h-yokoyama@tsuruga-nu.ac.jp	オフィスアワー	事前連絡により、時間を設ける。

授業目的	<p>1. 地域に暮らす様々な健康状態にある在宅療養者と家族を支援するために必要な概念や理論を探究する。</p> <p>2. 認知症と介護予防をテーマに、在宅療養者支援の現状と課題の分析を通して、専門職として地域包括ケアシステムにおける在宅看護の在り方を探究する。</p>
授業概要	<p>在宅で様々な健康状態にある療養者およびその家族をアセスメント、ケアマネジメントするために必要な概念、理論を学び、日本における在宅看護のあり方について探究する。さらに在宅看護に関連する制度、在宅ケアシステム、多職種間連携等について修得し、地域での在宅看護の役割およびその課題について追求する。</p>
授業計画	<p>第1・2回 我が国における在宅療養者支援の変遷</p> <p>第3・4回 在宅療養者を理解し、支援するための理論</p> <p>第5・6回 地域づくりによる介護予防①：療養者の機能評価と支援</p> <p>第7・8回 地域づくりによる介護予防②：ケアマネジメントと社会資源</p> <p>第9・10回 地域で療養する認知症者への支援①②：認知症者の現状と課題</p> <p>第11・12回 地域で療養する認知症者への支援③④：専門職の現状と課題</p> <p>第13回 在宅療養者と家族の望む生活の構築に向けた支援①：意思決定支援</p> <p>第14回 在宅療養者と家族の望む生活の構築に向けた支援②：地域包括ケアシステム構築に向けた多職種の協働の在り方</p> <p>第15回 地域で暮らす療養者を支える在宅看護の役割およびその課題</p>
教材 参考文献等	<p>テキスト：使用しない</p> <p>参考文献：厚生統計協会：国民衛生の動向および国民福祉の動向，他適宜提示する</p>

成績評価 基準・方法	・授業への主体的参加を重視する ・プレゼンテーション(60%)、レポートの成果(40%)
履修要件	なし
関連科目	なし
留意事項 その他	なし